

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。4月から始まった大学生活に希望や不安など様々な感情を抱いていると思います。今回は、今年度から2年生になった薬学生の千原鋭思さん(明治薬科大学2年)、三俣遥音さん(昭和薬科大学2年)のお二人に、日本薬学生連盟会長の山沢智(日本薬科大学6年)と同広報統括理事の高井薫子(東京薬科大学2年)がこれまで1年間の薬学部での生活についてお話をうかがいました。新生活の参考にしてください。

日本薬学生連盟

# 薬学部ってどんなところ?

## 新入生向け座談会



薬学部2年生の千原さん(左下)、三俣さん(右下)に、日本薬学生連盟の山沢(右上)、高井(左上)が話を聞きました

高井 お二人はなぜ薬学部を目指そうと思ったのですか?

千原 自然科学をやりたいからです。自然科学を学んで、それを医療的な面で活かせたらカッコいいというのが理想で。高校では化学と物理を選択していて、学んでいくうちに面白そうだなという感じがあって、そこから薬学部に入りました。

親が工学部だったので工学か、化学を学べる学部の二つしか僕の中に選択肢がなかったので、化学を医療に生かせる薬学部に行こうかなって感じでした。

高井 確かに、薬学部には化学系の授業も多いですね。三俣さんは、なぜ薬学部を目指そうと思ったのですか?

三俣 小さい時から薬剤師になりたいという夢がありました。小学校の

卒業文集にも薬剤師になりたいと書いていて、友達の間でも有名になるほどでした。

高井 小さい頃から薬剤師になることが夢になったのは、身近に薬剤師の方がいらっしやっただけですか?

三俣 薬剤師を目指したきっかけは、色々な職業体験ができる施設で、薬剤師の仕事を体験したことです。理由は覚えていませんが、体験後、第一声が「薬剤師になりたい!」でした。

高井 そこから変わらずに薬剤師になるという夢を抱き続けて、薬学部に入学されたのはすごいですね。

### 入学後のイメージの違い

高井 1年間過ごしてみて、入学前の薬学部に対するイメージと違ったところを教えてください。

千原 入学前、勉強は大変だろうなと思っていました。周りに薬学部に進学する人がいなかったため、薬学部はどんなところか、YouTubeを参考にイメージを膨らませていました。ですが、1年生の間はさほど大変ではなかったです。

半分は高校の復習で、もう半分は薬

学部らしい勉強をしているな、といった印象でした。そこまで授業についていけないといった感じではなく、1年を過ごすことができました。

高井 三俣さんはどうですか?  
三俣 入学前のイメージは、もちろん大変なのは分かっていたので、本当に勉強を頑張らないといけないと思っていました。実際に入学して高校の復習もありましたが、とにかく勉強の量が多いので、想像以上に1

年間大変でした。

僕はアルバイトを掛け持ちしていて、週5日も入っていたので、授業についていけないことも結構あり、後期のテスト前は特に大変でした。週5日はさすがにやりすぎたと思っています。勉強時間を確保するためには、週3日程度が一番良いと思います。アルバイトのやりすぎには気を付けてください!

山沢 入学前楽しみにしていたこと

はありますか?

三俣 同じ目標を持つ人たちに会えるのをとても楽しみにしていました。

千原 僕は大学に入ったら研究をしたいと思っていました。白衣を着て実験器具を扱う姿がかっこいいという印象がありましたが、コロナ禍ということもあり、実験はあまりできなかったです。

### 勉強は友達と一緒に

高井 学業とアルバイトなどの両立の工夫について教えてください。

三俣 毎日30分でも良いので自習する時間を作ろうとしていました。その習慣はやって良かったと思いますね。

高井 それってなかなかできることではないと思います。私も見習います!

三俣 自分でも良いなと思ったの

で、ぜひやってみてください!

千原 勉強ってやり始める時が一番辛いと思います。そのため、テスト期間中は友達と一緒に勉強していました。

高井 友達と勉強するのはおすすめですよ! 私もテスト期間中は毎日、朝から友達とzoomをつなげて夜遅くまで勉強していました。勉強の途中で

➤

# 薬学ゼミナール

## LINE 公式アカウントが新しくなりました!

**NEW**

**新機能**

**LINEと青本が繋がる!**

あなたに最適な情報だけをお届け!

その他にも、最新の薬剤師国家試験に役立つ情報をいち早くお届け

- \* 薬剤師国家試験情報
- \* 薬ゼミ最新情報
- \* 最新講習会情報
- \* 就職関連情報...etc.

よろしく

友だち登録は  
コチラから!